



東京10R ▶ 顕彰馬選定記念 **キングカメハメハメモリアル**

東京11R ▶ アルテミスステークス(GIII) 京都11R ▶ MBS賞スワンステークス(GII)

前日発売 ▶ 天皇賞(秋)(GI) 海外競馬発売 ▶ コックスプレート(GI)



未来へ、走り続ける。

70th
ANNIVERSARY

2024.10.26 ★ 顕彰馬特別号 ★ 東京競馬場・京都競馬場・新潟競馬場

KING KAMEHAMEHA

2024年度顕彰馬 キングカメハメハ

2024年度顕彰馬につきまして、キングカメハメハ号およびコントレイル号が選定されました。
本日はキングカメハメハ号が顕彰馬に選定されたことを記念して、顕彰馬選定記念競走を実施いたします。

第4回東京第7日 第10競走

顕彰馬選定記念 キングカメハメハメモリアル

2024年度顕彰馬 キングカメハメハ

2001年(平成13年)3月20日生 牡 鹿毛

- 父: Kingmambo
- 母: マンファス(母の父: Last Tycoon)
- 通算成績: 8戦7勝
- 獲得賞金: 429,733,000円(付加賞含む)
- GI勝ち鞍: 東京優駿(日本ダービー)、NHKマイルカップ
- JRA賞受賞歴: 最優秀3歳牡馬(2004年度)
- 産駒のJRA通算勝利数: 2224勝(2024年9月29日終了現在。歴代3位)
- 年間JRAリーディングサイヤー: 2回(2011年・2010年)
- 生産: 早来・ノーザンファーム
- 馬主: 金子真人氏
- 調教師: 松田国英(栗東)

◆金子真人氏のコメント

この度はJRA顕彰馬に選出いただき、心より感謝申し上げます。

キングカメハメハの競走生活は短いものではありましたが、種牡馬として活躍の場を得られた事で我々関係者と彼の夢は続きました。

その血は絶えることなく、今その夢を繋いでくれている事が、この受賞でより感慨深いものとなりました。

受賞をきっかけに、彼の現役時代をご存知ない新しい競馬ファンの方々にも、キングの名に恥じない彼の功績を知っていただける事も嬉しく思います。

キングカメハメハの関係者、そしてファンの皆様とこの喜びを分かち合えれば幸いです。

◆松田国英元調教師のコメント

この度はキングカメハメハを顕彰馬に選定していただき、大変光栄に、そして感謝しております。

馬主、牧場関係者に感謝します。開業獣医師、JRA獣医師、福田装蹄師、そして厩舎スタッフは、日々丁寧に仕事をしてくれました。

福永祐一騎手、D. バルジュー騎手、武豊騎手、そして安藤勝己騎手は、それぞれのレースで、ダービー勝利に向けて十分に配慮した騎乗をしてくれました。今振り返っても、一流の騎乗であったと感じます。

残念ながら、屈腱炎で長期休養を余儀なくされ引退となりましたが、「現在の腱ドック検査があれば未然に防げた可能性が」とも思います。

また、GIを勝利した産駒たちはすごい成績を積み上げ、種牡馬や種牝馬としても素晴らしいと思っております。

この度の顕彰馬選定に、ファンの皆様、報道関係者の皆様には計り知れない感謝を覚えます。



KING KAMEHAMEHA

キングカメハメハ 栄光の軌跡

競走馬として



第9回NHKマイルカップ(GI)



東京優駿(GI)(第71回日本ダービー)

開催日	レース名	開催場	人気	着順	騎手	コース・距離	タイム	1(2)着馬
2003年11月16日	2歳新馬	京都	1	1	安藤 勝己	芝1800	1:50.5	(ユニバーサル)
2003年12月13日	エリカ賞	阪神	1	1	武 豊	芝2000	2:02.6	(グレートベースン)
2004年 1月18日	京成杯(GIII)	中山	1	3	D.バルジュー	芝2000	2:00.0	フォーカルポイント
2004年 2月29日	すみれS	阪神	1	1	安藤 勝己	芝2200	2:16.4	(ストラタジェム)
2004年 3月27日	毎日杯(GIII)	阪神	2	1	福永 祐一	芝2000	2:01.2	(シエルゲーム)
2004年 5月 9日	NHKマイルカップ(GI)	東京	1	1	安藤 勝己	芝1600	1:32.5	(コスモサンビーム)
2004年 5月30日	東京優駿(日本ダービー)(GI)	東京	1	1	安藤 勝己	芝2400	2:23.3	(ハーツクライ)
2004年 9月26日	神戸新聞杯(GII)	阪神	1	1	安藤 勝己	芝2000	1:59.0	(ケイアイガード)

注釈:1着でなかった場合は、当該レースで1着だった馬を()、1着だった場合は当該レースで2着だった馬を()付きで表示しています。

YouTube
JRA公式チャンネルでは
キングカメハメハの
レース動画等が
ご覧になれます。



種牡馬として

主なキングカメハメハ産駒 ※赤の馬名は牝馬

馬名	生年	毛色	主な勝ち鞍
アババネ	2007	鹿毛	2009阪神ジュベナイルフィリーズ(JpnI)、2010桜花賞(GI)、オークス(GI)、秋華賞(GI)、2011ヴィクトリアマイル(GI)
タイセイレジェンド	2007	栗毛	2012JBCスプリント(JpnI)
ルーラーシップ	2007	鹿毛	2012クイーンエリザベスII世カップ(GI)
ローズキングダム	2007	黒鹿毛	2009朝日杯フューチュリティS(JpnI)、2010ジャパンカップ(GI)
ベルシャザール	2008	青鹿毛	2013ジャパンカップダート(GI)
ロードカナロア	2008	鹿毛	2012・2013スプリンターズS(GI)、香港スプリント(GI)、2013高松宮記念(GI)、安田記念(GI)
ハタノヴァンクール	2009	栗毛	2012ジャパントダービー(JpnI)、2013川崎記念(JpnI)
ホッコータルマエ	2009	鹿毛	2013かしわ記念(JpnI)、2013・2015帝王賞(JpnI)、2013JBCクラシック(JpnI)、2013・2014東京大賞典(GI)、2014・2015・2016川崎記念(JpnI)、2014チャンピオンズカップ(GI)
ラブリーデイ	2010	黒鹿毛	2015宝塚記念(GI)、天皇賞(秋)(GI)
ドウラメンテ	2012	鹿毛	2015皐月賞(GI)、日本ダービー(GI)
レッツゴードンキ	2012	栗毛	2015桜花賞(GI)
ミッキーロケット	2013	鹿毛	2018宝塚記念(GI)
リオンディーズ	2013	黒鹿毛	2015朝日杯フューチュリティS(GI)
レイデオロ	2014	鹿毛	2017日本ダービー(GI)、2018天皇賞(秋)(GI)
チュウウウィザード	2015	青鹿毛	2019JBCクラシック(JpnI)、2020・2022川崎記念(JpnI)、2020チャンピオンズカップ(GI)
ジュンライトボルト	2017	鹿毛	2022チャンピオンズカップ(GI)
ペプチドナイル	2018	鹿毛	2024フェブラリーS(GI)
スタンディングローズ	2019	鹿毛	2022秋華賞(GI)



2010年桜花賞 アババネ



2013年高松宮記念 ロードカナロア



2014年チャンピオンズカップ ホッコータルマエ



2015年日本ダービー ドウラメンテ



2017年日本ダービー レイデオロ



2020年チャンピオンズカップ チュウウウィザード

歴代顕彰馬一覧

顕彰馬については、毎年報道関係者による選定投票を行い、3/4以上の得票を得れば選定されます。
(平成11年までは顕彰馬選考委員会の審議により選定)

①父/母 ②競走成績 ③主な勝鞍 ④馬主 ⑤選考年度

クモハタ

牡 昭和11年生
①トウルヌソル/星旗②21戦9勝③日本ダービー④加藤雄策氏⑤昭和59年

セントライト

牡 昭和13年生
①ダイオライト/フリッパンシー②12戦9勝③皇月賞、日本ダービー、菊花賞④加藤雄策氏⑤昭和59年

クリフジ

牝 昭和15年生
①トウルヌソル/賢藤②11戦11勝③日本ダービー、オークス、菊花賞④栗林友二氏⑤昭和59年

メイヂヒカリ

牡 昭和27年生
①クモハタ/シラハタ②21戦16勝③朝日杯3歳S、菊花賞、天皇賞(春)、有馬記念④新田松江氏⑤平成2年

トキツカゼ

牝 昭和19年生
①プリメロ/第五マンナ②30戦11勝③皇月賞、オークス④川口篤太郎氏⑤昭和59年

トサミドリ

牡 昭和21年生
①プリメロ/フリッパンシー②31戦21勝③皇月賞、菊花賞④斎藤健二郎氏⑤昭和59年

トキノミノル

牡 昭和23年生
①セフト/第式タイランツクキーン②10戦10勝③朝日杯3歳S、皇月賞、日本ダービー④永田雅一氏⑤昭和59年

ハクチカラ



牡 昭和28年生
①トビサクラ/昇城②日本32戦20勝、海外17戦1勝③日本ダービー、天皇賞(秋)、有馬記念、ワシントンパステールH(アメリカ)④西博氏⑤昭和59年

セイユウ



牡 昭和29年生
①ライジングフレイム/弟猛②49戦26勝(うちサラ戦25戦5勝)③七夕賞、福島記念、セントライト記念④河野通氏⑤昭和60年

コダマ



牡 昭和32年生
①アッフルー/シラオキ②17戦12勝③阪神3歳S、皇月賞、日本ダービー、宝塚記念④伊藤由五郎氏⑤平成2年

シンザン



牡 昭和36年生
①ヒドスタン/ハヤノボリ②19戦15勝③皇月賞、日本ダービー、菊花賞、宝塚記念、天皇賞(秋)、有馬記念④橋元幸吉氏⑤昭和59年

スピードシンボリ



牡 昭和38年生
①ロイヤルチャレンジャー/スイートイン②日本39戦17勝、海外4戦0勝③天皇賞(春)、有馬記念2回、宝塚記念④和田共弘氏⑤平成2年

タケシバオー



牡 昭和40年生
①チャイナロック/タツナミ②日本27戦16勝、海外2戦0勝③朝日杯3歳S、天皇賞(春)、スプリンターズS④小畑正雄氏⑤平成16年

グランドマーチス



牡 昭和44年生
①ネヴァービート/ミスギンオー②63戦23勝(うち障害39戦19勝)③中山大障害4回、京都大障害3回④大久保興産株式会社⑤昭和60年

ハイセイコー



牡 昭和45年生
①チャイナロック/ハイユウ②地方6戦6勝、中央16戦7勝③地方・青雲賞、中央・皇月賞、宝塚記念④株式会社 ホームスクラブ⑤昭和59年

トウショウボーイ



牡 昭和48年生
①テスコボーイ/ソリアルバターライ②15戦10勝③皇月賞、有馬記念、宝塚記念④トウショウ産業株式会社⑤昭和59年

テンポイント



牡 昭和48年生
①コントラスト/ワカモ②18戦11勝③阪神3歳S、天皇賞(春)、有馬記念④高田久成氏⑤平成2年

マルゼンスキー



牡 昭和49年生
①Nijinsky/シル②8戦8勝③朝日杯3歳S④橋本善吉氏⑤平成2年

ミスターシービー



牡 昭和55年生
①トウショウボーイ/シービークイン②15戦8勝③皇月賞、日本ダービー、菊花賞、天皇賞(秋)④千明牧場⑤昭和61年

シンボリドルフ



牡 昭和56年生
①バーノン/スイートルナ②日本15戦13勝、海外1戦0勝③皇月賞、日本ダービー、菊花賞、有馬記念2回、天皇賞(春)、ジャパンカップ④シンボリ牧場⑤昭和62年

メジロラモーヌ



牝 昭和58年生
①モガミ/メジロヒリュウ②12戦9勝③桜花賞、オークス、エリザベス女王杯④有限会社 メジロ牧場⑤昭和62年

オグリキャップ



牡 昭和60年生
①ダンシングキャップ/ホワイトナルビー②地方12戦10勝、中央20戦12勝③有馬記念2回、マイルチャンピオンシップ、安田記念④近藤俊典氏⑤平成3年

メジロマックイーン



牡 昭和62年生
①メジロテイター/メジロオーロラ②21戦12勝③菊花賞、天皇賞(春)2回、宝塚記念④メジロ商事株式会社⑤平成6年

トウカイテイオー



牡 昭和63年生
①シンボリドルフ/トウカイナチュール②12戦9勝③皇月賞、日本ダービー、ジャパンカップ、有馬記念④内村正則氏⑤平成7年

ナリタブライアン



牡 平成3年生
①ブライアンズタイム/パシフィカス②21戦12勝③朝日杯3歳S、皇月賞、日本ダービー、菊花賞、有馬記念④山路秀則氏⑤平成9年

タイキシャトル



牡 平成6年生
①Devil's Bag/Welsh Muffin②日本12戦10勝、海外1戦1勝③マイルチャンピオンシップ2回、スプリンターズS、安田記念、ジャックルマロワ賞(フランス)④有限会社 大樹ファーム⑤平成11年

エルコンドルパサー



牡 平成7年生
①Kingmambo/Saddlers Gal②日本17戦11勝、海外4戦2勝③NHKマイルカップ、ジャパンカップ、サンクルー大賞(フランス)④渡邊隆氏⑤平成26年

テイエムオペラオー



牡 平成8年生
①オペラハウス/ワンスウエド②26戦14勝③皇月賞、天皇賞(春)2回、宝塚記念、天皇賞(秋)、ジャパンカップ、有馬記念④竹園正継氏⑤平成16年

キングカメハメハ



牡 平成13年生
①Kingmambo/マンファス②8戦7勝③NHKマイルカップ、日本ダービー④金子真人氏⑤令和6年

ディープインパクト



牡 平成14年生
①サンデーサイレンス/ウィンドインハーヘア②日本13戦12勝、海外1戦0勝③皇月賞、日本ダービー、菊花賞、天皇賞(春)、宝塚記念、ジャパンカップ、有馬記念④金子真人ホールディングス 株式会社⑤平成20年

ウオッカ



牝 平成16年生
①タニノギムレット/タノシスター②日本22戦10勝、海外4戦0勝③阪神ジュベナイルフィリーズ、日本ダービー、安田記念2回、天皇賞(秋)、ヴィクトリアマイル、ジャパンカップ④谷水雄三氏⑤平成23年

オルフェーヴル



牡 平成20年生
①ステイゴールド/オリエンタルアート②日本17戦10勝、海外4戦2勝③皇月賞、日本ダービー、菊花賞、有馬記念2回、宝塚記念④有限会社 サンデーレーシング⑤平成27年

ロードカナロア



牡 平成20年生
①キングカメハメハ/レディブラッサム②日本17戦11勝、海外2戦2勝③スプリンターズS2回、高松宮記念、安田記念、香港スプリント2回(香港)④株式会社 ロードホースクラブ⑤平成30年

ジェンティルドンナ



牝 平成21年生
①ディープインパクト/ドナブリニ②日本17戦9勝、海外2戦1勝③桜花賞、オークス、秋華賞、ジャパンカップ2回、有馬記念、ドバイシーマクラック(UAE)④有限会社 サンデーレーシング⑤平成28年

キタサンブラック



牡 平成24年生
①ブラックタイド/シュガーハート②20戦12勝③菊花賞、天皇賞(春)2回、ジャパンカップ、大塚杯、天皇賞(秋)、有馬記念④有限会社 大野商事⑤令和2年

アーモンドアイ



牝 平成27年生
①ロードカナロア/フサイチパンドラ②日本14戦10勝、海外1戦1勝③桜花賞、オークス、秋華賞、ジャパンカップ2回、天皇賞(秋)2回、ヴィクトリアマイル、ドバイターフ(UAE)④有限会社 シルクレーシング⑤令和5年

コントレイル



牡 平成29年
①ディープインパクト/ロードクロサイト②11戦8勝③ホープフルS、皇月賞、日本ダービー、菊花賞、ジャパンカップ④前田晋二氏⑤令和6年